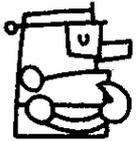


小 / 理科 / 6年 / 地球と宇宙 /
大地のしくみ / 理解シート

ち そう

地層はなぜ曲がるの、曲がってできた山の名を教えて



地球内部の力で、大地は引っぱられたりおされたり、もち上げられたりして、長い間にもり上がり、山などができるのさ。

地層は、長い間に変化することが多い

大地は、地球内部の大きな力で、ある方向に引っぱられたり、両側からおし続けられたりして、長い間には変化していきます。

また、地下の深いところにあったマグマが地上にふき出して、火山のばく発が起きたり、地しんなどで、地面がもり上がってくることもあります。すると、まわりの地層は、やはり、おされたり、引っぱられたりすることになります。

図のように、^{ざっし}雑誌などを両側からおすと、真ん中あたりから、曲がってもり上がってきます。大地も同じように、ある部分がもり上がってきて、曲がった地層があちこちで見られることがあるのです。

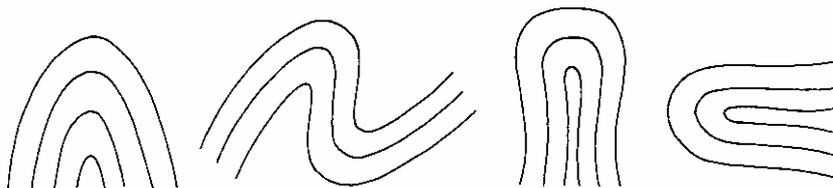
その曲がり方には、図のように、いろいろな種類があります。

大きな山脈は、たいてい、地層が曲がってできたもの

高い山脈として有名な、アルプス山脈、ヒマラヤ山脈、アンデス山脈などは、どれも、地層の曲がり（しゅう曲という）でできたものです。

日本列島は、昔、ほとんどがあさい海の底だったのが、おされ続けてもり上がり、今のような島になりました。そして、川の流れにより深い谷ができて、現在の山脈ができたのです。

曲がった地層のいろいろ



両方からおされると、もり上がってくる